

## 東京労働局公共調達監視委員会議事概要について

令和6年度第3回東京労働局公共調達監視委員会が、令和7年2月19日に九段第3合同庁舎において開催されましたので、その審議概要についてお知らせします。

### 令和6年度第3回 東京労働局公共調達監視委員会（議事概要）

開催日及び場所	令和7年2月19日（水） 九段第3合同庁舎 11階	
委員（敬称略）	委員長 鈴木 祐治 弁護士	
	委員 神山 敏蔵 公認会計士	
	委員 飯島 研太郎 税理士	
審議対象期間	令和6年8月～令和6年11月	
抽出案件	20件	
審議案件	20件	
委員からの意見・質問に対する回答等	意見・質問	回 答
	下記のとおり	下記のとおり

意見・質問	回 答
-------	-----

冒頭、事務局から、令和6年度第2回東京労働局公共調達審査会の審議結果について報告を行った。

#### 【審議案件1】

豊島地方合同庁舎ほか2施設 蓄電池設備更新工事

（契約概要）

豊島地方合同庁舎、新宿合同庁舎、町田地方合同庁舎における建物の非常用発電装置の更新工事を行うもの。

1者応札となってしまったが、耐用年数が経過していることは分かっているなら、もう少し時間的に余裕を持って入札することはできなかったのか。

近年の類似案件で今回と同時期に実施したが、3者応札の実績があり今回も同時期とした。今回の1者応札の要因から次回に向けて対応を検討している。

<b>【審議案件2】</b>	
マザーズハローワーク東京 ヒューリック渋谷ビル3階 原状回復工事	
(契約概要)	
マザーズハローワーク東京の移転に伴い、移転元の賃貸ビルの執務室（473㎡）について原状回復工事を行うもの。	
工事にかかる金額が近隣と比較し適正なものとなっているか確認しているか。	近隣の相場と比較し適正な金額であるか確認している。
原状回復はどのような作業があったのか。	OA床交換、内装壁の塗装、間仕切壁の撤去などである。
<b>【審議案件4】</b>	
青梅労働基準監督署ほか2施設におけるパンフレットスタンド等の購入	
(契約概要)	
青梅監督署の講習会等で使用するプロジェクター・渋谷安定所の受給資格者証に使用する刻印機は、既存の物品に不具合が生じているため購入したもの。墨田安定所の各物品は、環境整備と会社説明会時に使用する専用スペース確保のために購入したもの。	
落札業者以外の応札金額は。	3者の応札金額を回答。
<b>【審議案件5】</b>	
「令和6年度ハローワーク主催ブロック別障害者就職面接会」に伴う会場設営等の委託	
(契約概要)	
ハローワーク主催ブロック別障害者就職面接会の実施に当たり、各会場において面接ブース、待合席、会場案内板等の設営及び撤去作業を限られた時間内に迅速かつ効率的に行う必要があるため。	
応札した金額に開きがあるので、新規の応札者がより積算しやすいよう検討してほしい。	過去に実績がない応札者も積算しやすくなるような対応を検討していく。

【審議案件6】

令和6～8年度 東京労働局職業安定部ほか17施設におけるパソコン等のリース

(契約概要)

失業認定及び職業相談をオンラインで効率的かつ迅速に行うシステムが令和6年10月から全国的に導入されることとなり、令和7年1月からの本格稼働に向け、10月からの試行期間中にシステムの操作研修等を実施し、職員の操作理解度・習熟度を向上させる必要があることから、実施に必要な機器類について先行調達を実施するもの。

全国的に実施するのになぜ全国一括で調達しないのか。	本省から指示があったもので理由は把握していない。
---------------------------	--------------------------

パソコンであればリース期間は5年以上が一般的であるが、今回はなぜ3年度なのか。	本省から指示があったもので理由は把握していない。
---	--------------------------

【審議案件7】

墨田公共職業安定所におけるトレーラーハウスのレンタル

(契約概要)

当該所については、今年度から「課題解決型支援モデル事業」を実施しており、ミニ面接会や相談会、各種セミナー等のイベント開催に積極的に取り組む必要があるところ、所内の会議室は他事業で使用することも多く会場の確保が困難なため、駐車場にトレーラーハウスを設置し専用のイベント会場とすることで事業の円滑な実施を図るもの。

近隣のワークスペースを都度レンタルするのでは足りず、通年レンタルするだけのイベントを実施しているのか。	通年でイベントを実施している。
---	-----------------

モデル事業であれば、成果があった場合は他の安定所でも実施可能であり、実施していく予定ということか。	そのように認識している。
---	--------------

求人者や求職者からミニ面接会等イベントの要望は多いのか。	要望は多い。
------------------------------	--------

【審議案件9】

東京労働局職業安定部ほか20施設における通信回線の契約

(契約概要)

令和6年10月から開始されるオンライン失業認定及びオンライン職業相談の実施に必要な端末を使用するための通信回線については別途契約する必要があるため。なお、先行して調達した18台及び本格稼働用に調達した210台の合計228台分の通信機器及び通信回線契約を一括で調達するもの。

1者応札の要因は。

仕様書配布は5者であったが、当該数量のSIMカードを用意できない、プランを用意できない等であった。

数量が多くて参加できないのは納期の設定の問題とも考えられるので、次回は納期を長くするよう検討していくべき。

実施決定を早められるよう調整していく。

【審議案件15】

令和6～10年度 渋谷公共職業安定所における業務用自動車賃貸借

(契約概要)

耐用年数（6年）を過ぎた官用車を、本省指示により、リース契約で調達するもの。

どのような車をリースしたのか。

荷物を運ぶ用途が多いため、小型商用車をリースした。

【審議案件16】

年度後半における集中的な就職面接会事業

(契約概要)

年度後半になっても内定を得ることができない未内定就活生への支援の為、大学、大学院、短期大学、高等専門学校及び専修学校において卒業年次の者及び34歳以下の一般求職者を対象とした就職面接会を年度後半に開催するもの。

例年開催しているようであるが、成果は上がっているのか。

実施部署で成果や課題を検証し、次年度実施すべきか検討を行っている。

【審議案件18】	
上野公共職業安定所 旧庁舎解体工事に係る設計業務委託	
(契約概要)	
上野公共職業安定所は令和6年8月に旧庁舎から民間ビルへ移転した。今後、旧庁舎の解体等工事を行うため、前段として工事設計業務委託を行うもの。	
解体に際し設計は必要なのか。	築50年以上でその間、多くの改修工事を実施していることから、解体にあたり現状の図面が必要となった。
アスベスト対策はしているのか。	アスベスト対策も含めた仕様としている。
【審議案件20】	
令和6～8年度 東京労働局職業安定部ほか20施設におけるパソコン等のリース	
(契約概要)	
失業認定及び職業相談をオンラインで効率的かつ迅速に行うシステムが令和6年10月から全国的に導入されることとなり、令和7年1月からの本格稼働に必要な機器類を調達するもの。	
2番札との金額差が大きい要因は。セキュリティソフトは先行実施分と同様のものか。	セキュリティソフトの差が最も大きい。先行実施分と同様のものである。
【審議案件21】	
大森公共職業安定所ほか2施設における音声付順番表示器の購入	
(契約概要)	
不具合が生じ修繕ができない音声付順番表示器を大森安定所に2セット、渋谷安定所に1セット、足立安定所に1セット購入したものの。	
落札率が低く予定価格の算定に工夫が必要では。	過去の結果に統一性がなく苦慮しているが、実態に近い価格となるよう検討していく。
【審議案件22】	
上野労働基準監督署ほか8施設における郵便料金計器等の購入	
(契約概要)	
耐用年数（5年）が経過した各署所の既存の郵便料金計器の内、不具合が生じている頻度の高い機器9台を購入するもの。	
一部業務で郵送を止めている行政機関もあるが、料金計器の取り扱いを止めるなど検討しているのか。	電子化を実施している業務でも、郵送による処理を継続している事業者も多く、取り扱いを中止することは難しいが、減らすよう検討していく。

【審議案件23】

大森公共職業安定所ほか4施設における回転椅子等の購入

(契約概要)

各公共職業安定所において使用している回転椅子等について、耐用年数の超過により破損や故障、汚損が散見されているため、兼ねてより交換の要望があった2所について所全体で購入するもの。

予定価格と開きがある要因は。

大手製造メーカーの椅子を参考にしたが、仕様は満たしている別メーカーの椅子で応札があったため。

新規業者が多く参加してきた要因は。

大量に椅子だけを納入したため、応札者にとっては流通先が限られ参加しやすかったと考えている。

【審議案件24】

令和6年度 東京労働局、各労働基準監督署（支署）及び各公共職業安定所における廃棄文書等回収及び処理

(契約概要)

東京労働局、各監督署、各安定所、合計36拠点の廃棄文書の溶解処理を委託するもの。

落札率が異常に低い要因は。

落札業者から、閑散期で社員に仕事をしてもらうため受注を取りたかったこと、紙の原料も少ない時期であり溶解工場に通常より高く売れるためと確認した。

【審議案件25】

東京都最低賃金及び業務改善助成金の周知広報動画の制作

(契約概要)

東京都の最低賃金及び業務改善助成金の周知のため、「東京都公式YouTubeチャンネル」、JR等の車内ビジョン、全監督署に配置してあるデジタルサイネージにて放映する動画の制作を委託するもの。

動画制作はプレゼンを受け、効果がある動画となるか決めるが今回はなぜ金額だけで決めたのか。

実施部署でも検討し、今回の方法ではなくプレゼン等で評価する方法に変更する予定である。

【審議案件26】

ハローワーク飯田橋U-35ほか39拠点におけるモバイルルーター等の購入

(契約概要)

都内各公共職業安定所においてマイナンバーカードを活用した職業紹介業務及び雇用保険業務を実施しているところ、今般本省の調達による一部の付属施設等へのタブレット端末機器の追加導入がなされたが、追加導入されたタブレット端末機器を使用するための通信機器や通信回線契約については、労働局において調達することとされているため。

落札率が低い要因は。

モバイルルーターの単価が、定価よりかなり安価で応札したため。

初年度の経費だけではなく、長期間使用することを前提に全体的に安価となるかも確認してほしい。

今後も確認する。

【審議案件27】

令和6年度 東京労働局におけるストレスチェックの実施

(契約概要)

ストレスの高い職員を早期に発見し、医師による面接指導につなげ、心の不健康の未然防止を図るため。また、ストレスの高い部署はストレス要因を分析し、職場環境改善につなげるためストレスチェックの実施を委託するもの。

紙で実施していたものと今回のWebでは項目数等大きな違いはあるのか。

大きく異なることはなかった。

【審議案件28】

令和6年度東京都最低賃金及び業務改善助成金の周知広報（第二弾東京メトロ車内ビジョンでの動画放映）の実施

(契約概要)

今年度10月1日に改正した東京都最低賃金と賃上げの助成制度である業務改善助成金制度について周知するため。

動画制作がメインの案件か。

動画放映がメインとなる契約である。

第一弾と金額が異なる理由は。

広告の需要が多い繁忙期であったため、金額が異なった。改正時期が決まっており周知時期を一律閑散期にすることは難しい。

【審議案件31】

墨田公共職業安定所における床面プロジェクション機器等の購入

(契約概要)

当該施設は、天井が間接照明のため全体的に暗い印象となっており、案内を掲示しても目立たず、案内と誘導で受付が滞留する一因にもなっている。プロジェクション機器の導入により直感的でわかりやすい案内や注意喚起の投影を床面を行うことで、エントランス周りの印象の改善や受付の混雑緩和を図るもの。

見積書の提出を辞退された理由は。

納入期限までに当該機器を用意できる流通経路がないため。